

県道整備を推進する財源確保に関する要望

要望の要旨

牡鹿半島地域の暮らしの安全と生業を守る宮城県道2号主要地方道石巻鮎川線風越Ⅲ期及び宮城県道41号主要地方道女川牡鹿線大谷川浜小積浜工区を原発からの避難道路として整備を推進する財源確保について強く要望します。

要望の理由

現在、本市では、震災からの復興まちづくりと災害に強い地域づくりを進めています。

道路においても、復旧・復興に向けた着実な整備を始め、近年増加する自然災害に対する防災・減災対策、道路ストックの老朽化対策、地方創生に必要な地方経済の好循環のための整備及び原発からの避難道路としての整備が求められています。

基幹路線である県道の整備は、広域的な幹線道路ネットワークを形成し、暮らしを守り豊かで活力ある地域づくりに必要不可欠であります。

よって、暮らしを守り豊かで活力ある地域をつくる県道整備を推進する財源確保について強く要望します。